

基本ガイド

- 作成(収録)する -



パナソニック コネクト株式会社
現場ソリューションカンパニー
2026年2月 ver.1.0

更新日	更新内容	補足
2026/02/27	初版制定	Ver.1.0

- 「作成」ボタンについて
- 「マイフォルダー」の使い方
- 動画ファイルをアップロードする
- Panoptoレコーダーについて

目的

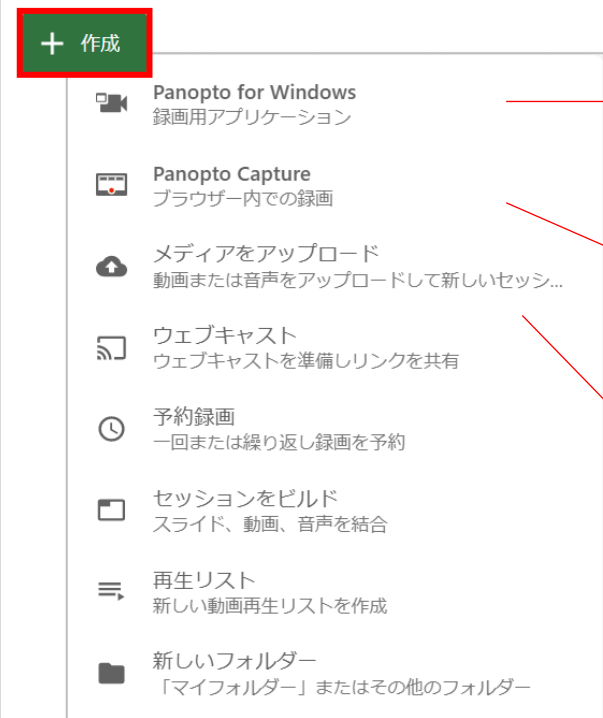
Panoptoは、ボタンをクリックするのと同じくらい簡単にコンテンツを作成できます。
[作成]ボタンを使用すると、Panoptoでさまざまなタイプのコンテンツを作成できます。
このドキュメントでは、各オプションで作成できるものについて説明します。

条件

Panoptoの作成者権限

1. 作成ボタン

1.1 Panoptoの[作成]ボタンをクリックします



1.1.a Panopto for Windows / Mac :

このオプションを使用すると、Panopto for Windows または Panopto for Mac をダウンロードしてインストールできます。

Panopto Recorderがすでにインストールされている場合は、レコーダーを起動するオプションが表示されます。選択すると、Panoptoのログインに使用した認証情報を使用してレコーダーに自動的にサインインします。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/basic-recording-1>

1.1.b Panopto Capture :

このオプションはPanopto Captureを起動します。

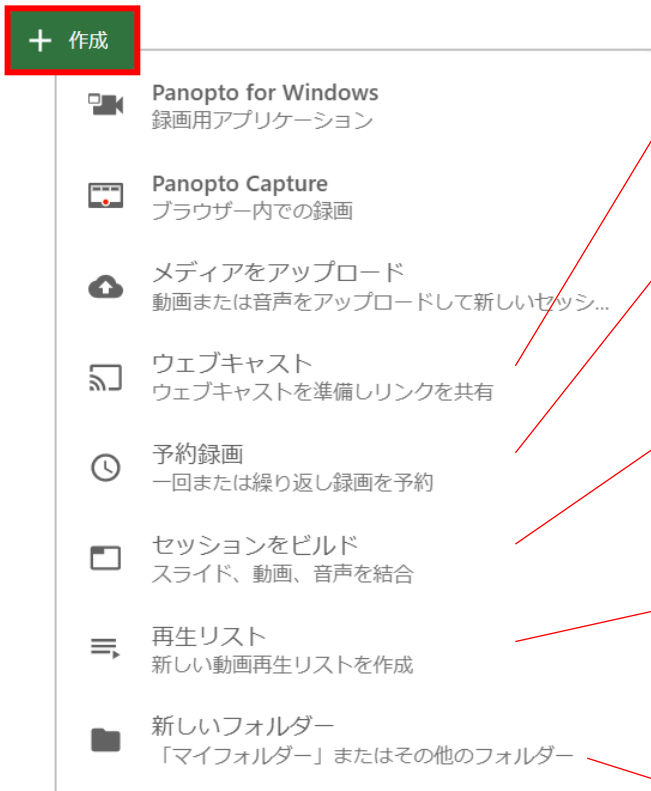
これにより、ユーザーはブラウザ内から直接オーディオ、ビデオ、画面全体、またはアプリケーションウィンドウ全体を簡単に記録できます。ダウンロードは必要ありません。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/How-to-Create-a-Video-Using-Panopto-Capture>

1.1.c メディアをアップロード :

このオプションを使用すると、オーディオファイル、単一のビデオ、または複数のビデオ（一度に最大100個）をアップロードして、新しいコンテンツを作成できます。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/Batch-Upload-Video-Files>



1.1.d ウェブキャスト：

このオプションは、ライブ配信しながら収録をするためのURLを作成します。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/Live-Webcast>

1.1.e 予約録画：

リモートレコーダーを使用して自動録画をスケジュールする権限を持っている場合は、このオプションを使用して録画をスケジュールできます。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/Schedule-Remote-Recordings>

1.1.f セッションをビルド：

このオプションを使用すると、複数のビデオやPowerPointファイルをアップロードして結合させ、新しいコンテンツを作成できます。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/How-to-Use-the-Build-a-Session-Feature>

1.1.g 再生リスト：

再生リストを使用すると、Panoptoサイト内の異なったフォルダーに存在するビデオを、順序付き再生リストにして表示できます。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/Create-and-Share-a-Playlist>

1.1.h 新しいフォルダー：

このオプションは、新しいフォルダーを作成します。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/Folder-Management>

目的

マイフォルダーの使い方をご紹介します。マイフォルダーは、個人が自由にビデオを作成および共有ができる個人専用フォルダーです。

条件

Panoptoの作成者権限

1. 作成ボタン

1.1 マイフォルダーにコンテンツを追加するには、左側のナビゲーションバーから[マイフォルダー]を選択し、[作成]ボタンをクリックして新しいセッションを記録するか、既存のビデオファイルをマイフォルダーにアップロードします。



「マイフォルダー」の使い方

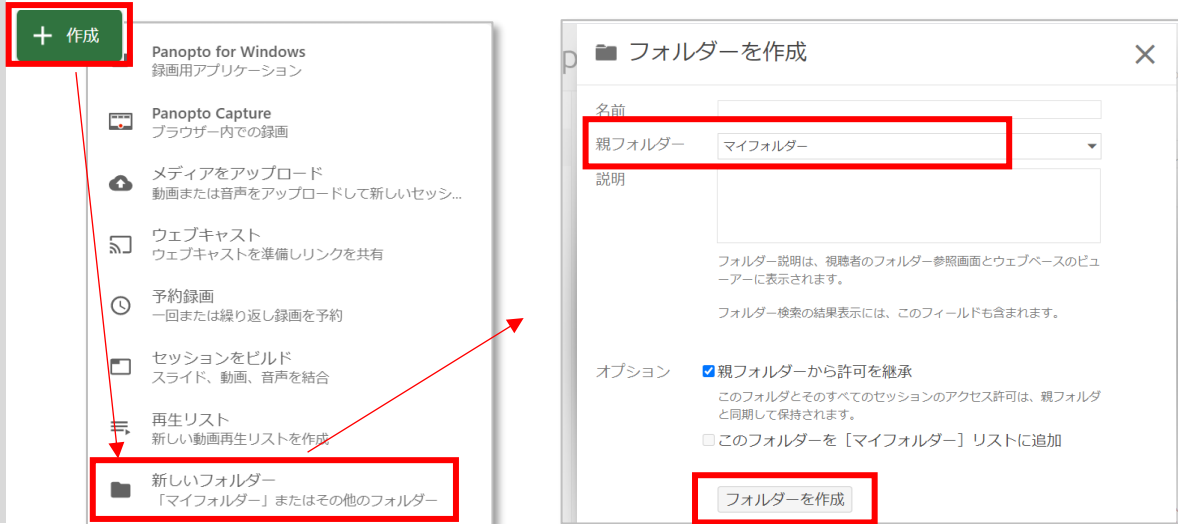
2. マイフォルダー内にフォルダーを作成する

2.1 パーソナルフォルダー内に新しいPanoptoフォルダーを作成するには、2つの方法があります。

2.1.a [マイフォルダー]を選択し、[フォルダーを追加]を選択します



2.1.b [作成]を選択し、表示されるドロップダウンから[新しいフォルダー]を選択します。



ポップアップウィンドウが開きます。
親フォルダーがマイフォルダーに設定されていることを確認します。

[フォルダーを作成]を選択すると、
親フォルダーに指定したフォルダー内に新規フォルダーが作成されます。

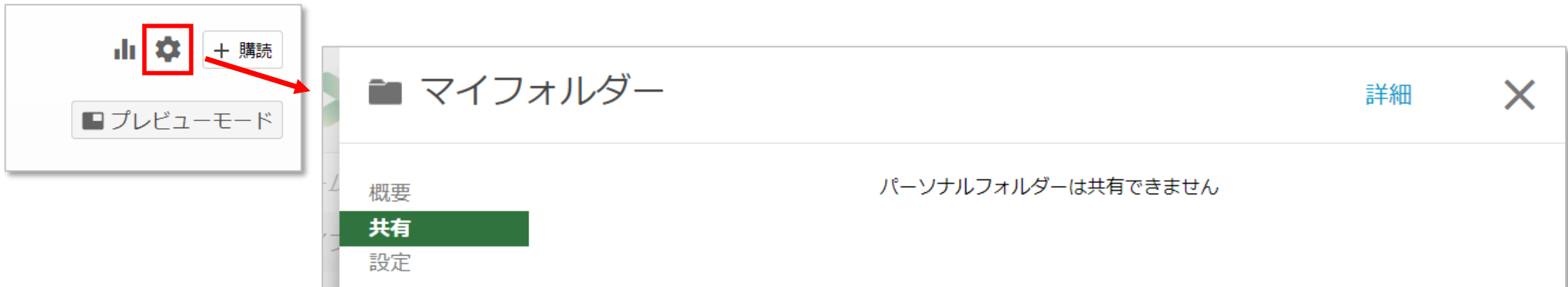
「マイフォルダー」の使い方

3. ヒント

3.1 マイフォルダーは、フォルダーリストの一番上に表示されています。



3.2 マイフォルダー自体を他人と共有することはできませんが、マイフォルダー内のコンテンツ/サブフォルダーを共有することは可能です。
※マイフォルダーを共有しようとする、[パーソナルフォルダーは共有できません]というエラーメッセージが表示されます



目的

Panopto Capture(ブラウザでの収録) で動画を作成する方法をご紹介します

条件

Panoptoの作成者以上の権限

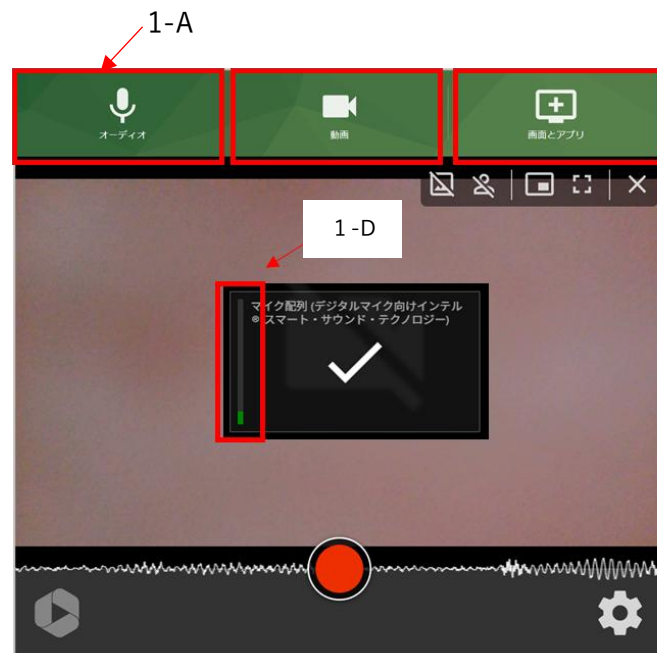
1. Panopto Captureでビデオを録画する

1.1 Panoptoサイト上部の [作成]ボタンから「Panopto Capture」をクリックします。



1.2 [オーディオ]から、マイクを選択します (1-A)。(接続しているリソースが選択肢として表示されます)

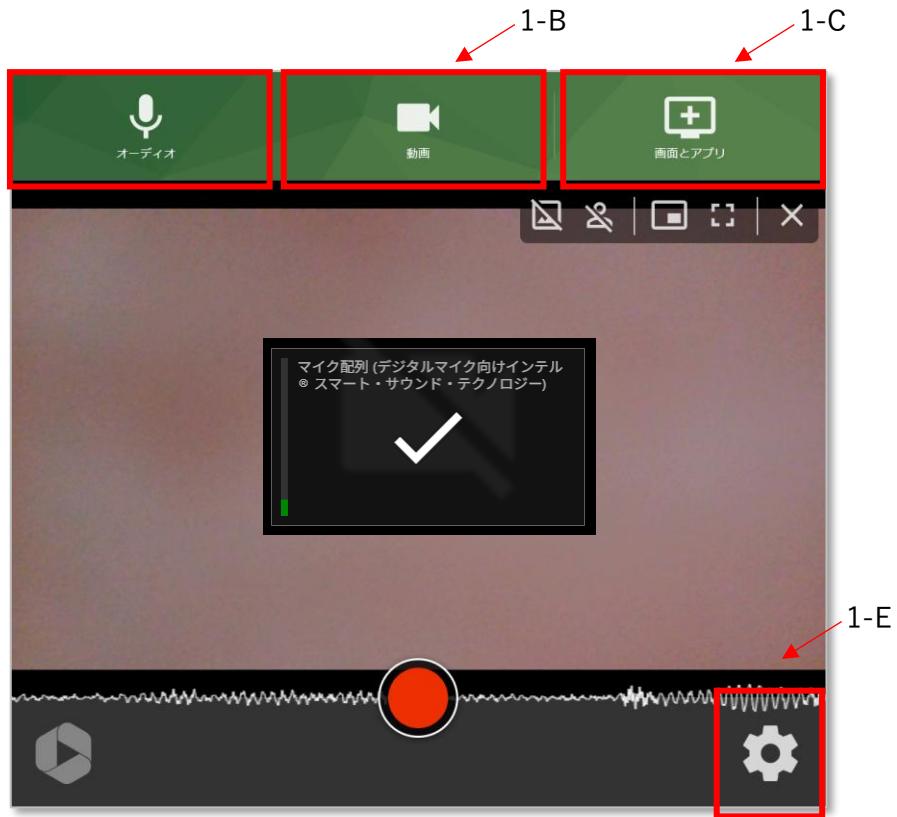
マイクを選択したら、通常の音声で話しながら音量をテストします。
Panoptoが音声をキャッチすると、緑色のバーが強調表示されます (1-D)。




1.3 [動画]からWebカメラまたはビデオカメラを選択します（1-B）。（接続しているリソースが選択肢として表示されます）


1.4 [画面とアプリ]から記録する画面、アプリケーションウィンドウ、ブラウザタブを選択します（1-C）。（接続しているリソースが選択肢として表示されます）

1.5 背景等のレコーディングの設定ができます（1-E）。

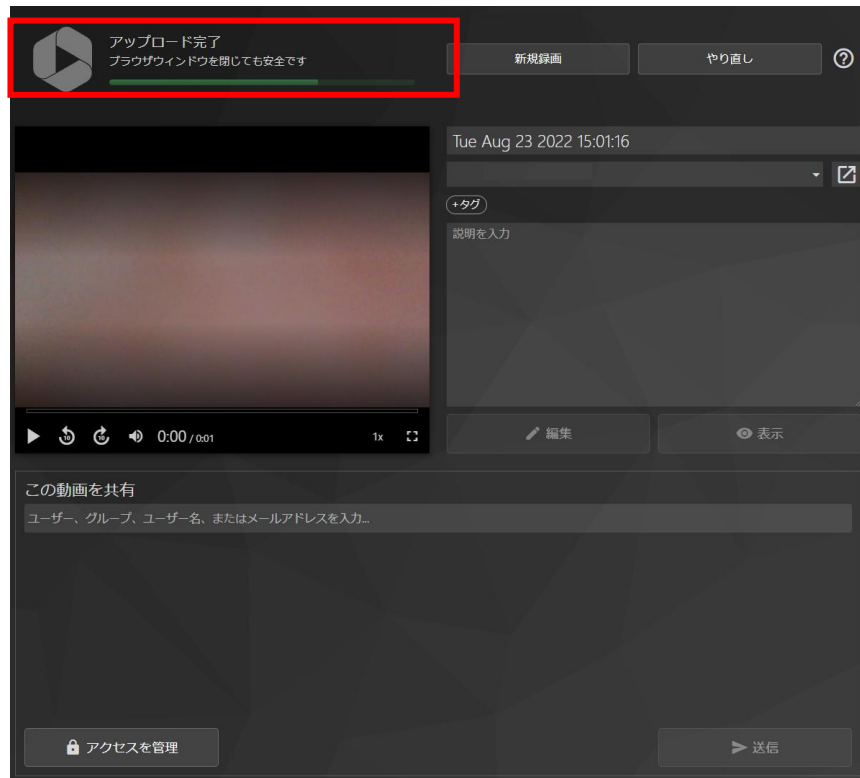


動画を録画する

1.6 画面の「」ボタンをクリックするとカウントダウンが始まり収録開始します。

1.7 画面の「」ボタンをクリックすると収録が終了し、ビデオが自動的にビデオライブラリにアップロードされます。

1.8 「アップロード完了」になりましたらブラウザを閉じます。



目的

既存の動画ファイルをPanoptoにアップロードする方法をご紹介します。

[作成]ボタンを使用して複数のビデオファイルを一括アップロードし、個別のコンテンツを作成できます。

※または、Panoptoの[セッションをビルド]機能を使用して、ビデオファイルとプレゼンテーションファイルをアップロードして1つのコンテンツを作成することも可能です。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/How-to-Use-the-Build-a-Session-Feature>

条件

Panoptoの作成者権限

1. 作成ボタンからアップロードする

1.1 Panoptoサイトの左側のナビゲーションから[参照]を選択し、左側の列で[すべてのフォルダー]または[マイフォルダー]を選択してから、ビデオを録画するフォルダーを選択します。

1.1.a 画面右上の画鋲アイコンを選択すると、開いているメニューが固定されます。これにより、毎回[参照]メニューを開かなくても、さまざまなフォルダーを参照できるようになります。固定すると、画鋲は濃い灰色で塗りつぶされて表示されます。メニューの固定を解除するには、もう一度画鋲アイコンを選択します。



動画ファイルをアップロードする

1.2 フォルダーを選択したら、トップパネルの[作成]オプションをクリックし、[メディアのアップロード]を選択します



1.3 ポップアップ画面内にビデオファイルをドラッグ&ドロップするか、点線の内側をクリックして、PCからアップロードするビデオファイルを選択します。複数のファイルを一度にドラッグ&ドロップして、複数のコンテンツを作成することもできます。

※フォルダーの選択変更もこの画面で行えます。



動画ファイルをアップロードする

1.4 ファイルアップロードが開始されます。アップロード完了まで画面は閉じずに置いておきます。

ファイルのサイズと量によっては時間がかかる場合があります。

※ビットレート、アスペクト比、ファイルサイズ、ビデオの長さなどが、ビデオの処理時間に影響を与える可能性があります。

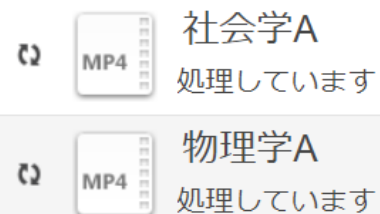
<https://jp.support.panopto.com/s/article/jp.supported-File-Types>



1.5 アップロードが終了したら、ウィンドウを閉じることができます。

処理されると、セッションはすぐに編集できます。処理が完了すると、コンテンツを表示する準備ができたことが作成者にメールで通知されます

✓ アップロード完了。このウィンドウを閉じてください。



処理が完了すると、緑チェックマークが表示されます。

目的

Panopto for Windows (Windows用のPanopto収録アプリ) で収録する方法をご紹介します。
Panopto for Windowsを使用すると、ユーザーはご自身だけでWindowsを使った収録を行ったり、ライブ配信と同時収録も行うことも可能です。
この記事では、ユーザー1人 (1台のコンピューター) がさまざまなコンテンツ (PowerPoint/Keynoteまたはスクリーンキャプチャ) を画面共有し、音声/映像を使用するシーンを想定した使い方をご紹介します。

前提条件

Windows用のPanoptoレコーダー ※Windows 11 (32ビットおよび64ビット) 以降、NET4.7.2以降のみがサポートされています
Panoptoの作成者権限

1. インストールとセットアップ

1.1 Panoptoサイト上部の [作成] ボタンをクリックします。

使用しているコンピューターの種類に応じて、Windows用Panopto または Mac用のPanoptoを選択します。(※この例では、Panopto for Windowsを使用)



1.2 [録画用アプリケーション]のメニューが表示されます。

過去にPanoptoアプリケーションをダウンロードしたことがない場合は、[Panoptoをダウンロード]を選択し、Panoptoをコンピューターにインストールします。※ご利用OSに応じてインストーラーを選択手順に従って、インストーラーを実行します。



インストールに関する詳細

<https://jp.support.panopto.com/s/article/Install-Panopto-for-Windows>

1. インストールとセットアップ

1.2 インストール完了後、[作成]ボタンをクリックします。次に、[Panopto for Windows]を選択し、[Panoptoを起動]を選択します。ポップアップ画面が表示された場合は、[Panopto Recorderを開く]を選択します



※コンピューター上のアイコンから直接Panoptoレコーダーを開いてログインも可能です。

2. 入門ツアー（チュートリアル）

2.1 Panoptoレコーダーに最初にログインすると、レコーダーのさまざまなエリアすべてを説明する3種類のツアーが表示されます。



2.2 最初のツアーでは、レコーディングの3つのステップを説明します。

- ステップ1：記録に名前を付ける
- ステップ2：ソースを選択する
- ステップ3：記録を開始する

※ ? マークをクリックすれば、いつでもツアー内容を確認できます。

2. 入門ツアー（チュートリアル）

2.3 2番目のツアーでは、一次ソースの設定について説明します。

- ・ **コンピューターのオーディオをキャプチャする**：この設定を使用して、PCアプリケーションから音声を収録します
- ・ **音量**：カラーバーには、収録されている音声の音量が表示されます。※音声が小さすぎたり大きすぎたりする場合、スライダーを使用して音量を調整できます。



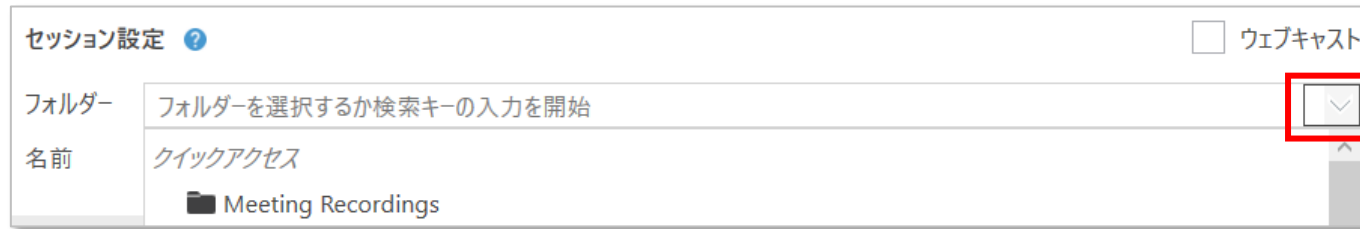
2.4 3番目のツアーでは、二次ソースの設定について説明します。

- ・ **ビデオ解像度**：収録されるビデオのサイズを制御します。
- ・ **フレームレート**：1秒あたりのフレーム数（fps）が多いほど、動きがスムーズになります。
- ・ **ビットレート**：結果のビデオのファイルサイズを制御します。※ファイルが大きいくほど、より詳細な情報を取得できます。



3. 記録フォルダーとセッション名

3.1 フォルダー名の右側の下矢印をクリックし、ビデオを保存するフォルダーを選択します。（デフォルトはマイフォルダーが選択されています）



セッション設定 ⓘ ウェブキャスト

フォルダー フォルダーを選択するか検索キーの入力を開始 ▼

名前 クイックアクセス

Meeting Recordings

3.2 [名前]の入力欄で、収録するビデオの名前を設定できます。デフォルトでは、Panoptoはビデオが録画された日時を名前として自動的に設定します。



セッション設定 ⓘ ウェブキャスト

フォルダー Meeting Recordings ▼

名前 16:20:41での2021年3月12日 セッションに参加 ▼

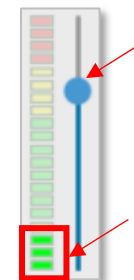
4. 一次入力（主ソース：プライマリビデオ）

4.1 主ソース音声：主ソースの[音声]のドロップダウンから、マイクを選択します。（接続しているリソースが選択肢として表示されます）
※主ソースの音声は選択必須です

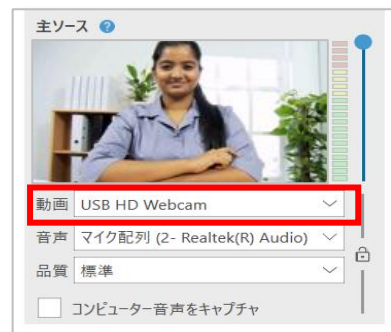


4.2 マイクを選択したら、通常の音声で話しながら、音量をテストします。

Panoptoが音声をキャッチすると、いくつかの緑色のバーが強調表示されます。何も表示されないか、赤と黄色のバーが強調表示されている場合は、スライダーを使用して音量を調整します。

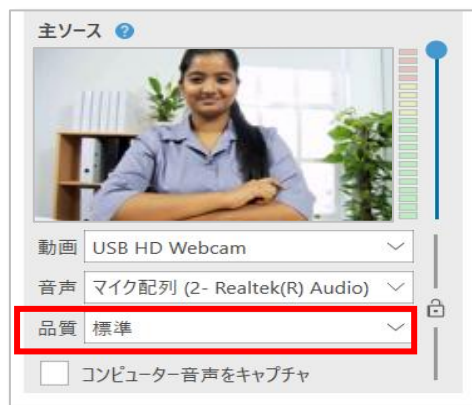


4.3 [主ソース]の下の[動画]ドロップダウンから、Webカメラまたはビデオカメラを選択します。（接続しているリソースが選択肢として表示されます）
音声のみ収録する場合は[なし]を選択します



4. 一次入力（主ソース：プライマリビデオ）

4.4 品質設定：高品質のビデオを録画するのに役立つ3つの異なる品質設定を選択できます。



標準：

オーディオのみ-64kbps

プライマリビデオ解像度-最大640x480

プライマリビデオおよびオーディオ-600kbps

プライマリビデオ、オーディオ、およびセカンダリビデオ（640x480、10 FPS、340 kbps）-1240 kbps

高い：

オーディオのみ-128 kbps

プライマリビデオ解像度-最大1280x800（通常720p）

プライマリビデオおよびオーディオ-1500 kbps

プライマリビデオ、オーディオ、およびセカンダリビデオ（1024x768、15 FPS、1000 kbps）-3031 kbps

極めて高い：

オーディオのみ-128kbps

プライマリビデオ解像度- 1920x1080（通常は1080p）

プライマリビデオおよびオーディオ-2500 kbps
プライマリビデオ、オーディオ、およびセカンダリビデオ（1920x1080、19 FPS、1500 kbps）-4664 kbps

注：カスタム品質オプションを使用すると、より高い解像度（1080p）を使用できます。

[設定] > [詳細設定]でカスタム品質設定を有効にします。次に、品質メニューから目的のオプションを選択します。

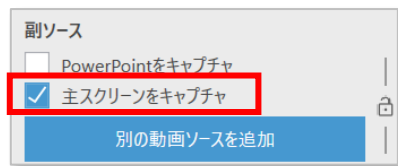
4.5 カスタム品質設定：独自の品質設定を作成することも可能です。

<https://jp.support.panopto.com/s/article/Panopto-for-Windows-Custom-Primary-Quality-Settings>

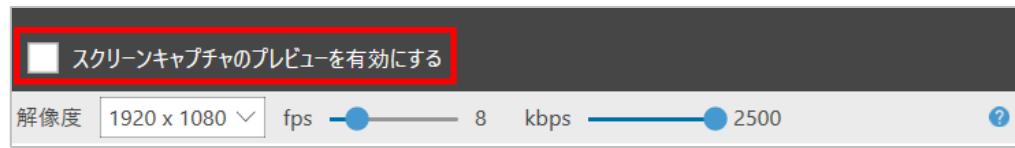
5. スクリーンキャプチャ、追加ビデオ、およびPowerPoint

5.1 スクリーンキャプチャ：

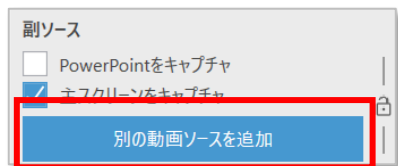
映像と音声の入力を選択した後、スクリーン表示されている映像のキャプチャを選択できます。



収録を開始する前に画面をプレビューしたい場合は、[スクリーンキャプチャのプレビューを有効にする]にチェックを入れます。



5.2 コンピューターに複数のカメラが接続されている場合は、[セカンダリソース]の下にビデオソースを追加できます



5.3 スクリーンキャプチャの解像度の調整は、解像度ドロップダウンから行えます。

※低い解像度を選択すると、画面上のアイテムは最終的な収録で拡大して表示されます。

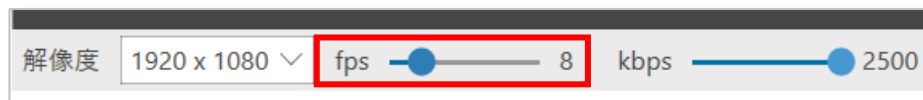


5. スクリーンキャプチャ、追加ビデオ、およびPowerPoint

5.4 スライダーを操作して、fps（1秒あたりのフレーム数）の調整も可能です。
画面上の動きが多い場合は15fpsをお勧めします。スクリーンキャプチャ中にビデオを表示する場合は、30fpsをお勧めします。
注：十分に高いfpsを選択しないと、セカンダリビデオが途切れ途切れに見える場合があります。

※fpsは1秒あたりのフレーム数を意味し、この設定はPanoptoが副ソースで撮影する1秒あたりの写真数を制御します。
設定を高くすると、ビデオの動きがよりスムーズになります。

※高品質で収録するとお使いのマシンに負荷がかかる場合があります。事前にテスト収録を行ってください。

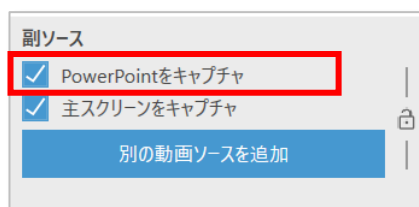


5.5 kbps（毎秒キロバイト）は、解像度とfpsの設定に基づいて自動的に調整されます。



5.6 **PowerPoint**：[PowerPointをキャプチャ]にチェックを入れると、PowerPointスライドを収録できます。
※スライド内にアニメーション、埋め込みビデオ、アノテーションを付けている場合、「主スクリーンをキャプチャ」にチェックを入れて収録してください。

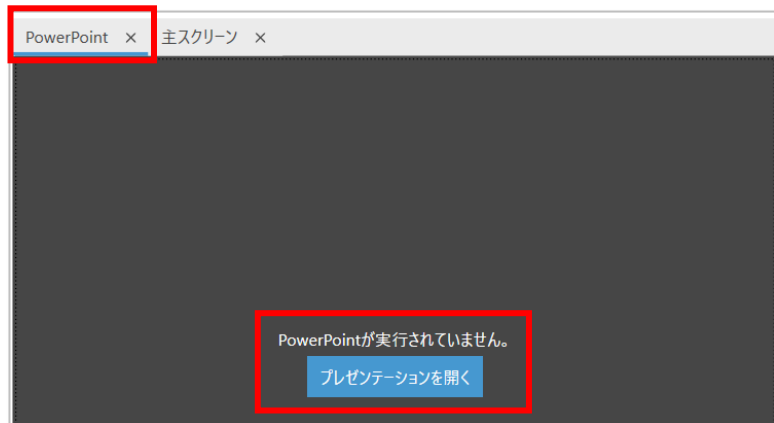
クラウドまたはミラーリング/リモートマシンを介してスライドが表示された場合、スライドは記録されません。
スライドはプレゼンテーションを行うコンピューターのローカルで開く必要があります。



5. スクリーンキャプチャ、追加ビデオ、およびPowerPoint

5.8 レコーダーからスライドを開くこともできます。

二次ソースのビューアで[PowerPoint]タブを選択し、[プレゼンテーションを開く]を選択してPowerPointを起動します



5.9 [記録]ボタンを押して収録開始する際に、同時にPowerPointを起動したい場合は、

[二次ソースのビューアの[PowerPoint]タブにある[記録開始時にプレゼンテーションを開始]にチェックを入れます。

※PowerPointプレゼンテーションを正しく記録するため、PowerPointを起動した後、PowerPointは全画面表示にしてください。

PowerPointは開かれていますが、現在、プレゼンテーションは実行されていません

記録開始時にプレゼンテーションを開始

6. 収録の開始、停止、一時停止について

6.1 準備ができたなら、上部にある[記録]ボタンをクリックします、Panoptoが、先ほど選択したすべてのソースの記録を開始します。
[スクリーンをキャプチャ]を選択した場合は、Panoptoを最小化して、表示したいコンテンツの表示を開始できます。

収録が開始されると、[記録]ボタンは[停止]と[一時停止]ボタンに変わります。



6.2 収録が終了したら、[停止]を選択します。

収録を終了する際は、PanoptoアイコンをクリックしてPanoptoレコーダーを表示し、[停止]ボタンをクリックします。（「F8」キーでも停止します）
[完了]で記録をアップロードするか、削除して再収録するかを選択できます。



6.3 収録しながら [一時停止]も可能です。

収録が一時停止されると、Panoptoは収録を続行しますが、一時停止されていた箇所はコンテンツ完成時に自動的にカット編集されます。
コンテンツ完成後、編集機能を使用して、いつでもこのカット部分を復元することができます。

6.4 ショートカットキー：

Panopto for Windows ホットキーを使用して、収録開始・一時停止・停止が行えます。

レコーダーの各ボタンを表示・クリックするために、画面上で記録中の表示コンテンツを最小化する必要はありません。

- ・記録 : F8キー
- ・一時停止 : F9キー
- ・停止 : F10キー

7. ステータスの記録

7.1 収録が完了したら、レコーダーの[記録を管理]タブに移動します。

7.2 [オフライン記録]は、フォルダーをまだ選択していないため、コンピュータにのみ保存されている収録が表示されています。

[サーバーにアップロード]を選択してフォルダーを選択することで、ビデオをPanoptoライブラリに追加できます。ローカルに保存された記録をコンピュータから削除するには、[削除]を選択します。

7.3 [現在、記録をアップロードしています]は、Panoptoへアップロード中の動画を記録します。

7.4 [記録をアップロードしました]には、以前の収録と格納先フォルダーが表示されます。

ライブラリ内のビデオにアクセスできる権限を持っている場合、[ステータス/リンク]の[表示][編集][共有][視聴]をクリックして、ビデオまたは設定を開くことができます。[再開]を選択して、同じセッションの収録を続行することもできます。

・ローカルを削除：

このボタンで、コンピュータに残っている収録のコピーを削除します。これは、コンピュータに容量の空きを作りたい場合に役立ちます。
※ただし、削除すると復元はできません。Panoptoサイトに存在する最新状態の収録ビデオは、このアクションの影響を受けません。
※サーバーにまだアップロードされていない記録を削除すると、その記録は失われます。

・オフラインに設定：このボタンで、Panoptoレコーダー内の別のサイトにログインし直した後、この記録を別のフォルダーにアップロードしたり、別の名前を使用してアップロードしたり、別のPanoptoサイトにアップロードしたりできるようになります。



オフライン記録						
開始時刻	持続時間	セッション	ストリーム	アクション		
2021/02/16 11:35	00:00:17	アニメーションテスト_202102...	PPT + 動画	サーバーにアップロード	削除	
2020/10/30 17:55	00:00:31	DEMO_Windowsで収録	PPT + 音声	サーバーにアップロード	削除	

現在、記録をアップロードしています						
開始時刻	持続時間	フォルダー	セッション	ストリーム	アップロード進度	アクション
2021/03/12 17:52	00:00:03	Meeting Recordings	16:20:41での2021年3...	PPT + 動画 + スクリーン	<div style="width: 100%;"></div>	一時停止 キャンセル

記録をアップロードしました						
開始時刻	持続時間	フォルダー	セッション	アクション		ステータス/リンク
2021/02/16 11:31	00:00:12	_使い方レクチャー動...	11:31:00での2021年2月16日	ローカルを削除	オフラインに設定	再開 共有 編集 視聴
2021/02/04 13:08	00:01:57	_使い方レクチャー動...	13:06:10での2021年2月4日	ローカルを削除	オフラインに設定	再開 共有 編集 視聴

8. 収録を再開する

8.1 コンテンツの収録を再開したい場合は、手順7.4で説明されているように、Panoptoレコーダー内から収録を再開できます。またはPanoptoサイト内で、収録を再開したいコンテンツにカーソルを合わせ、[設定]ボタンをクリックします。



8.2 [設定]ウィンドウ内の[概要]タブで、[アクション]までスクロールし、[再開]をクリックします。
※[再開]をクリックすると、Panoptoレコーダーアプリ起動前に、[アプリケーションを開きますか?]といったブラウザからの確認画面が表示される場合があります。

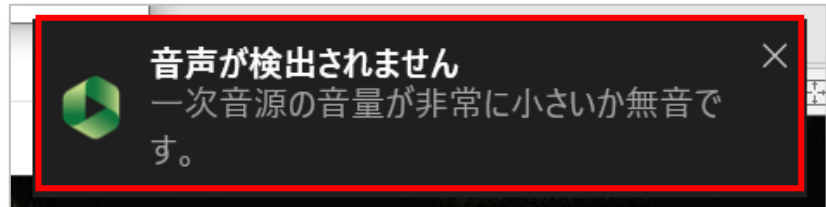


8.3 上記の作業によって、Panoptoレコーダーが開き、動画の収録を再開できるようになります。再開して収録する動画は、既存の動画の最後に追加されます。

※収録画面の[記録]ボタンをクリックして約5秒間ほどそのまま待機し、収録が完了してから、編集画面にて先ほど待機した5秒間の映像をトリミングすることで、映像切り替わりの際にはフェードトランジションの形を取られることをお勧めいたします。(映像が突然スキップしたように見えることを防止するため)

9. アラート表示

9.1 収録中、音量が小さい場合、またディスク容量が少ない場合にアラートが表示されます。たとえば、オーディオが正しく機能していない可能性がある場合、レコーダーの上部に音量に関するアラートが表示され、デスクトップにもポップアップが表示されます。



目的

Panopto for Mac（Mac用のPanopto収録アプリ）で収録する方法をご紹介します。
Panopto for Macを使用すると、ユーザーはご自身だけでMacを使った収録を行ったり、ライブ配信と同時収録も行うことも可能です。

この記事では、ユーザー1人（1台のコンピューター）がさまざまなコンテンツ（PowerPoint/Keynoteまたはスクリーンキャプチャ）を画面共有し、音声/映像を使用するシーンを想定した使い方をご紹介します。

前提条件

Mac用のPanoptoレコーダー ※macOS13以降がサポートされています
Panoptoの作成者権限

※参考画像は英語版のPanopto for Macを利用しております

1. インストールとログイン

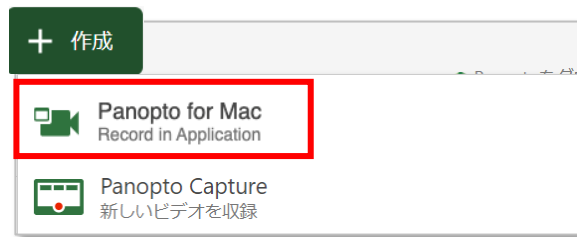
1.1 Panoptoサイト上部の [作成]ボタンをクリックします。

使用しているコンピュータの種類に応じて、Mac用のPanoptoを選択し、Panoptoの収録アプリをインストールします。

(Panopto for Macのインストール) <https://jp.support.panopto.com/s/article/Install-Panopto-for-Mac>



1.2 Panoptoをインストールしたら、Panoptoサイトの上部にある[作成]ボタンをクリックし、Panopto for Macを選択します。

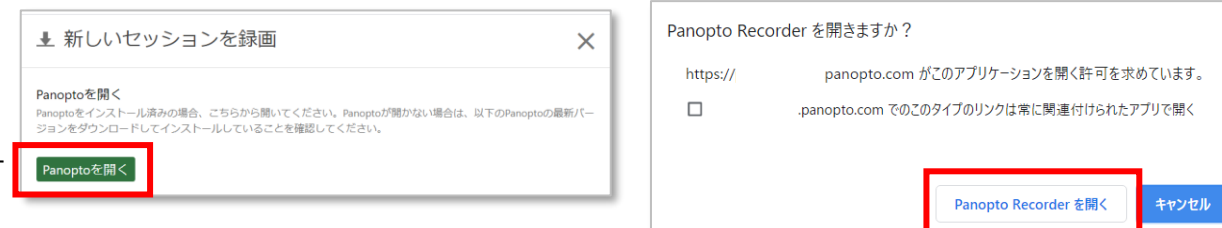


1.3 次の画面で[Panoptoを開く]を選択するとアプリケーションをダウンロードするように求めるウィンドウが表示される場合があります。ダウンロード済みの場合は、[Panoptoを起動]をクリックします。

※コンピューター上のPanoptoのアイコンから

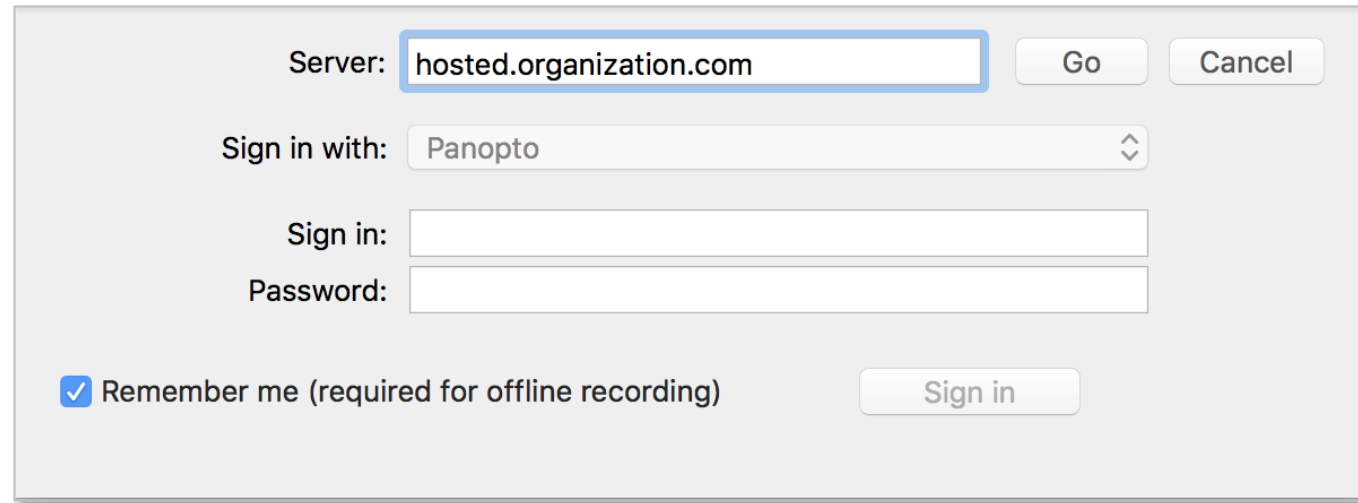
Panoptoレコーダーを直接開いてログインすることもできます。

※ポップアップ画面が表示された場合は、[Panopto Recorderを開く]を選択します



1. インストールとログイン

1.4 PanoptoサイトからPanoptoレコーダーを開く場合は、レコーダーのアプリはPanoptoに自動的にサインインします。デスクトップのPanoptoレコーダーアイコンから直接Panoptoを開く場合は、Panoptoサーバーアドレス、サインインユーザー名、およびパスワードを入力し、[サインイン]ボタンをクリックします。[Remember Me]ボックスを選択して、情報を保存することもできます。



Server:

Sign in with:

Sign in:

Password:

Remember me (required for offline recording)

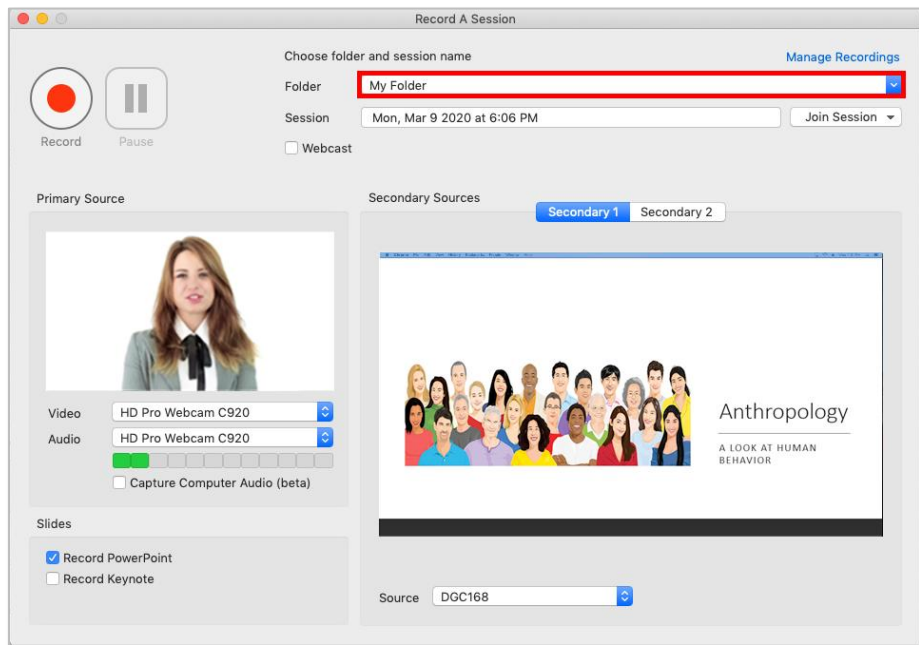
Panopto for Mac で収録する（保存先フォルダーと動画の名称設定）

2. フォルダー・コンテンツ名について

2.1 [Create New Recording]をクリックします

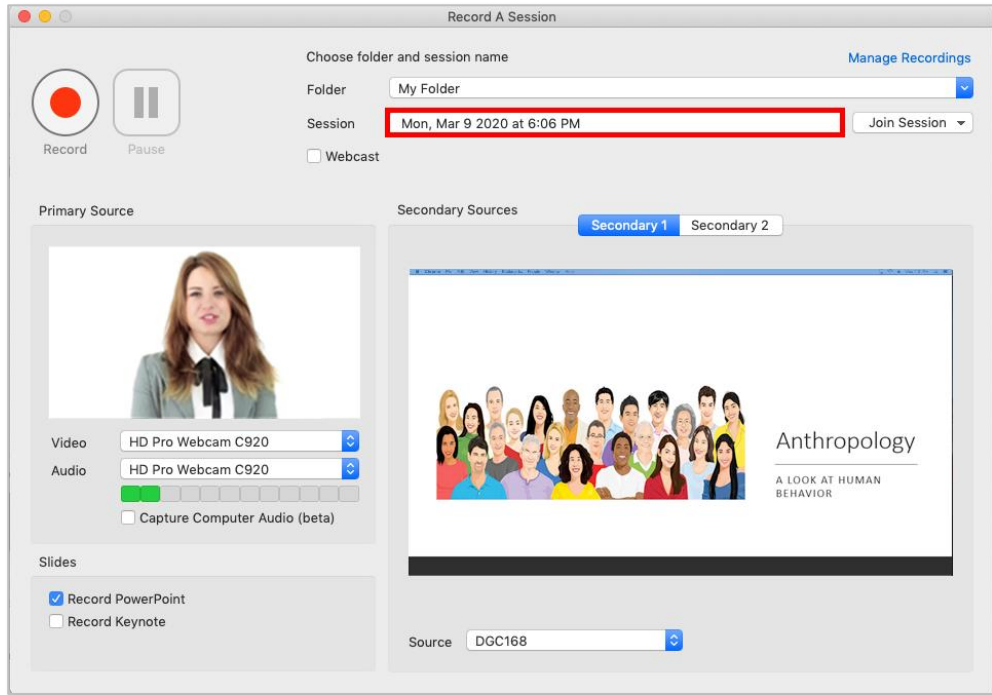


2.2 ドロップダウンの矢印をクリックして、収録コンテンツを保存するフォルダーを設定できます



2. フォルダについて

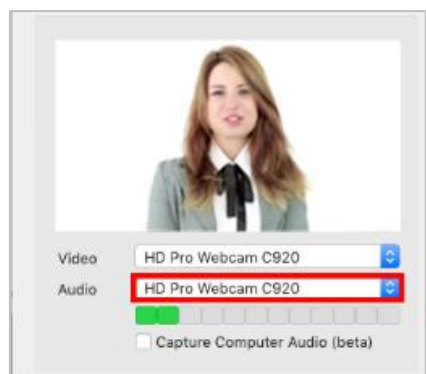
2.3 [デフォルトでは、セッション（コンテンツ）の名前はセッションを収録した日時です。[セッション]のテキストボックスでセッションの名前を変更できます。



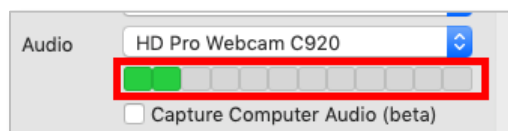
3. 一次入力 (主ソース・プライマリビデオ)

3.1 主ソース音声：主ソース(プライマリソース)の[音声/Audio]のドロップダウンから、任意のマイクを選択します。(接続しているリソースが選択肢として表示されます)

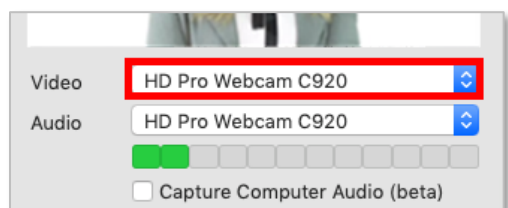
※主ソースの音声は選択必須です。



3.2 音量バー：音声を選択したら、通常の音声で話して音量をテストします。音声を認識すると、音量に合わせて緑色のバーが表示されます



3.3 主ソース映像 (プライマリビデオソース)：プレゼンターの映像を録画する場合は、[ビデオ/Video]のドロップダウンから、任意の映像ソースを選択します。ただし、音声のみ収録する場合は、映像ソースを選択する必要はありません

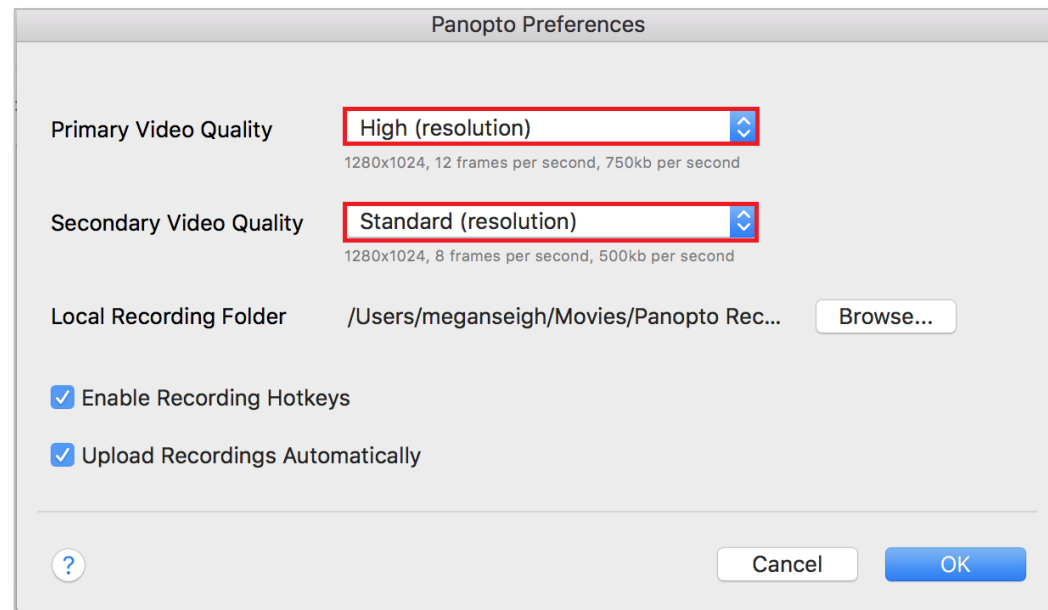


3. 一次入力 (主ソース・プライマリビデオ)

3.4 品質設定： Panopto Preferencesでは、プライマリビデオストリームとセカンダリビデオストリームの両方の品質設定を行えます。以下に、品質レベルごとの目標解像度、1秒あたりのフレーム数、およびビットレートのリストを記載します。スクリーンキャプチャの一部としてビデオ映像を収録する場合は、30fpsを含む品質設定を選択することをお勧めします。

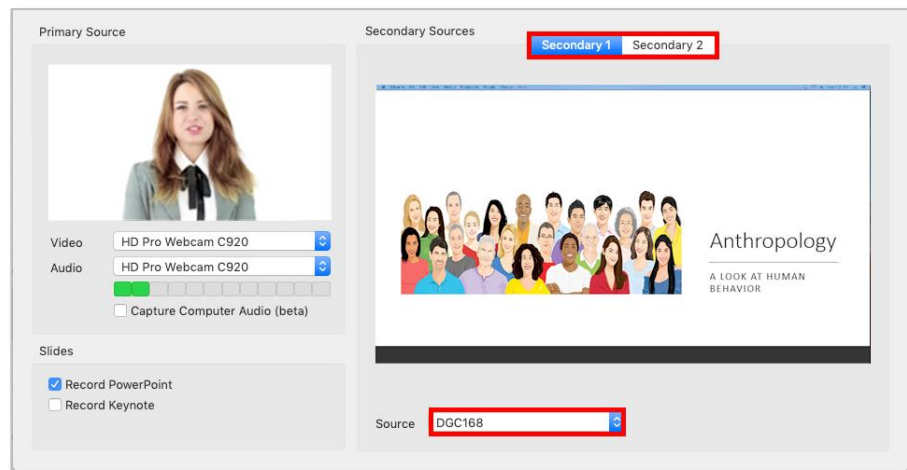
※以下は、主ソースと副ソースの両方の映像品質に適用されます。

ビデオ品質	解決	フレームレート	ビットレート
標準 (モーション)	720x576	30 FPS	600 KBPS
標準 (解像度)	1920x1080	8 FPS	1000 KBPS
高 (モーション)	1280x720	30 FPS	1500 KBPS
高 (解像度)	1920x1080	15 FPS	1500 KBPS
ウルトラ	1920x1080	30 FPS	2500 KBPS



4. 収録の開始、停止、一時停止について

4.1 追加のソース：スクリーン、または追加のカメラ映像を記録したい場合、ビデオソースは最大2つまで追加することが可能です。
[Secondary1 (セカンダリ1)]または[Secondary2 (セカンダリ2)]を選択し、下部の[Source]リスト内の、スクリーンまたは利用可能なカメラから追加映像を選択します。

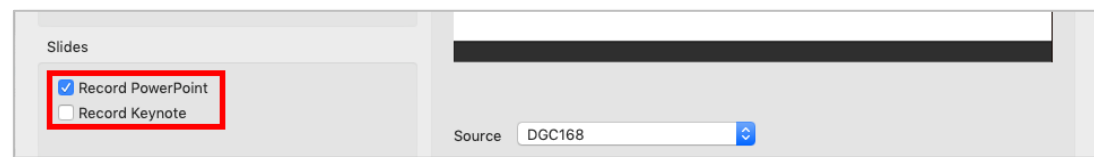


4.2 PowerPointまたはKeynoteの記録：ビデオと一緒にPowerPointまたはKeynoteのスライドを記録できます。

PowerPointはスライドをプレゼンテーションモードにしてください。

※スライド内にアニメーション、埋め込みビデオ、アノテーションを付けている場合、画面キャプチャを収録するためには、[Source]リストからスクリーン収録を選択する必要があります。

クラウドまたはミラーリング/リモートマシンを介してスライドが表示された場合、スライドは記録されません。
スライドはプレゼンテーションを行うコンピューターのローカルで開く必要があります。



5. 追加のソースとPowerPoint

5.1 準備ができたなら、上部にある[記録]ボタンをクリックします、Panoptoが、先ほど選択したすべてのソースの記録を開始します。

収録が開始されると、[記録]ボタンは[停止]と[一時停止]ボタンに変わります。



5.2 収録が終了したら、[停止]を選択します。

収録を終了する際は、Panoptoレコーダーを表示し、[停止]ボタンをクリックします。（Option + command + Sキーでも停止します）
[完了]のクリックにより記録をアップロードするか、今の記録を削除して再収録するかを選択できます。



5.3 収録しながら [一時停止]も可能です。

収録が一時停止されると、Panoptoは収録を続行しますが、一時停止されていた箇所はコンテンツ完成時に自動的にカット編集されます。
コンテンツ完成後、編集機能を使用して、いつでもこのカット部分を復元することができます。

5.4 ショートカットキー：

Panopto for Mac のホットキーを使用して、収録開始・一時停止・停止が行えます。

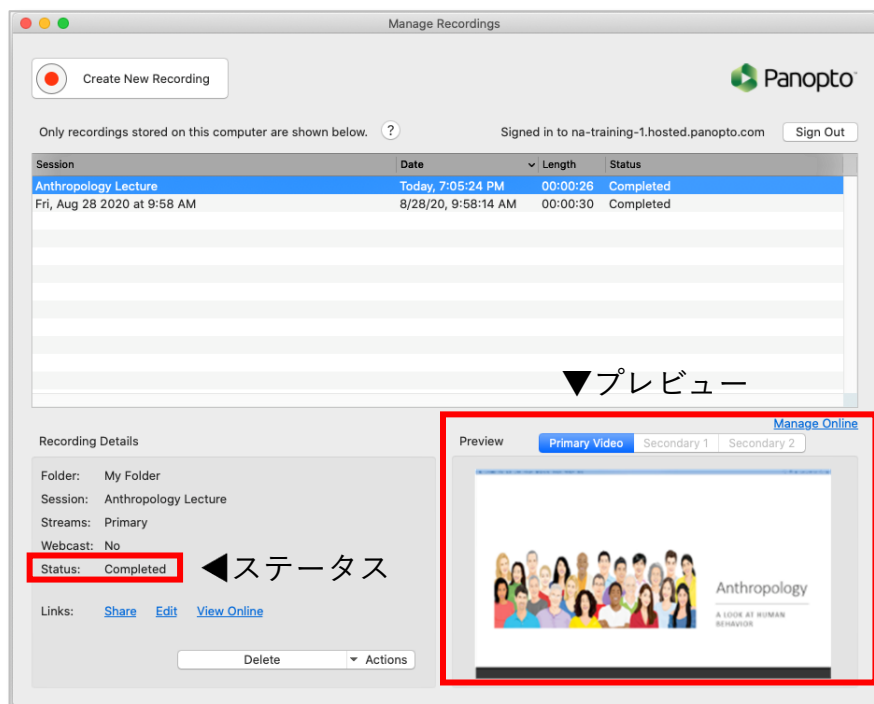
レコーダーの各ボタンを表示・クリックするために、画面上で記録中の表示コンテンツを最小化する必要はありません。

- ・収録開始： Option + command + Rキー
- ・一時停止： Option + command + Pキー
- ・停止： Option + command + Sキー

※Windowsキーボードを使用している場合は、Option + Commandの代わりにWindows + Altを使用してください。

6. 収録を管理する

6.1 すべてが記録され、記録を停止すると、[記録の管理]ウィンドウに移動します。



6.2 [記録の管理] ウィンドウには、コンピューターに保存されている記録と、記録の処理ステータスが表示されます。アップロード中であっても、右下でビデオのプレビューを見ることができます。

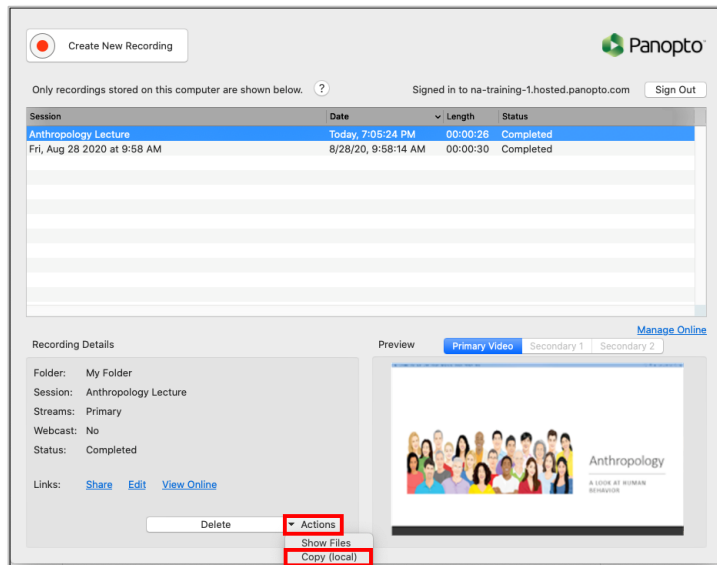
[ステータス]列の下に次のテキストが表示される場合があります。

- [オフライン録音]：Panoptoでフォルダーが選択されていない録音であるため、コンピューターにのみ保存されます。[サーバーにアップロード]を選択してフォルダーを選択し、それらをビデオライブラリに追加できます。
- [アップロード済み-処理中] は、収録完了したばかりで現在処理中の記録です。
- [完了したコンテンツ]は、すでに選択したフォルダー内に記録され、サーバーにアップロードされた記録です。ライブラリ内のビデオにアクセスできる場合は、[表示][編集][共有]のリンクをクリックして、ビデオ設定を開くことができます。[再開]を選択して、同じセッションへの収録を再開することもできます。また、ローカルファイルが不要になった場合、コンピューターにスペースを確保するためにローカルファイルを削除することができます。

6. 収録を管理する

6.3 ビデオのローカルコピーを作成するには、セッションのリストでビデオを選択し、[記録の詳細]セクションの下にある[アクション]ドロップダウンを選択します。

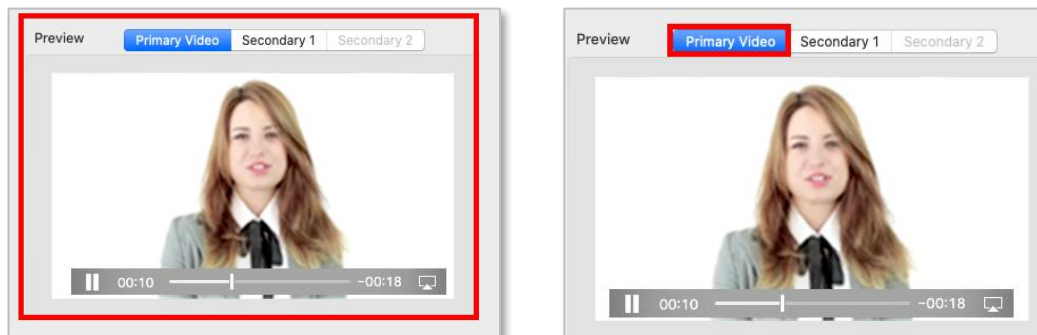
ビデオのコピーをデバイスに追加するには、[コピー (ローカル)]を選択します



※アクションメニューで、ローカルの記録コンテンツを削除することも可能です。すでにPanoptoのサーバー上に動画がアップロードされている場合は、ローカルコピーを削除しても、記録はサーバーに残ります。まだアップロードされていない記録を削除すると、その記録は失われます。

6.4 プレビュー：セッションのストリームは、アプリケーションの右下にあるプレビューエリアで確認できます。

プレビューしたい映像のタブを選択し、プレビュー画像にカーソルを合わせると、個々のストリームを再生およびプレビューできる再生バーが表示されます。



7. 収録を再開する

7.1 コンテンツの収録を再開したい場合は、Panoptoレコーダー内から収録を再開できます。Panoptoサイト内で、収録を再開したいコンテンツにカーソルを合わせ、[設定]ボタンをクリックします。



7.2 [設定]ウィンドウ内の[概要]タブで、[アクション]までスクロールし、[再開]をクリックします。
※[再開]をクリックすると、Panoptoレコーダーアプリ起動前に、[アプリケーションを開きますか?]といったブラウザからの確認画面が表示される場合があります。



7.3 上記の作業によって、Panoptoレコーダーが開き、動画の収録を再開できるようになります。再開して収録する動画は、既存の動画の最後に追加されます。

※収録画面の[記録]ボタンをクリックして約5秒間ほどそのまま待機し、収録が完了してから、編集画面にて先ほど待機した5秒間の映像をトリミングすることで、映像切り替わりの際にはフェードトランジションの形を取られることをお勧めいたします。(映像が突然スキップしたように見えることを防止するため)

目的

Panoptoのレコーダーの機能、違い、および機能についてご紹介します。（Panopto for Windows、Panopto for Mac、Panopto Capture）

前提条件

Panoptoアカウント

1. 機能比較

特徴	Panopto for Windows	Panopto for Mac	Panopto Capture
プレゼンターのカメラ映像を収録する	○	○	○
マイク 音声を収録する	○	○	○
追加のカメラ映像を収録する	○	○	○
スクリーンを収録する	○	○	○
Panoptoへの自動アップロード	○	○	○
.mp4形式で収録	○	○	
画面キャプチャ中にマウス/カーソルを強調表示する	○		
Skype forBusinessおよびGotToMeetingから会議をアップロードする	○		
PowerPointの収録	○	○	○
KeyNoteの収録	○	○	○
アップロードする前に主ソースの映像をプレビューする		○	○
収録ファイルをローカルに保存する	○	○	
収録の一時停止	○	○	
ライブWebキャスティング（ライブ配信）	○	○	
Panoptoの停止中でもアップロードする	○	○	
ショートカットキーを使用した、収録の開始および停止	○	○	
既存のビデオの収録を再開する	○	○	
スクリーン映像を主ソース映像として記録する		○	
Panoptoアプリケーションのダウンロードおよびインストール	○	○	
すべてのストリームを個別に収録	○	○	○
収録開始前の5秒カウントダウン			○
プレゼンターの映像をポップアウトで表示する			○
1つのアプリケーション画面を収録する			○
1つのブラウザタブ画面を収録する			○
ウェブアプリケーション（Chrome、Firefox、Edge）			○

2. 収録の品質

2.1 Panopto for Windows :

標準品質 :

音声のみ -64kbps

プライマリビデオ解像度 -最大640x480

プライマリビデオとオーディオ -600kbps

プライマリビデオ、オーディオ、およびセカンダリビデオ (640x480、10 FPS、340 kbps) -1240 kbps

高品質 :

音声のみ -128kbps

プライマリビデオ解像度 -最大1280x800 (通常は720p)

プライマリビデオとオーディオ -1500kbps

プライマリビデオ、オーディオ、およびセカンダリビデオ (1024x768、15 FPS、1000 kbps) -3031 kbps

超高品質 :

音声のみ -128kbps

プライマリビデオ解像度 -1920x1080 (通常は1080p)

プライマリビデオとオーディオ -2500kbps

プライマリビデオ、オーディオ、およびセカンダリビデオ (1920x1080、19 FPS、1500 kbps) -4664 kbps

※カスタム品質オプションを使用すると、より高い解像度 (1080p) を使用できます。

[設定] > [詳細設定]でカスタム品質設定を有効にします。次に、品質メニューから目的のオプションを選択します。

2. 収録の品質

2.2 Panopto for Mac :

標準品質 :

解像度

720x526 (モーシヨソ)

1920x1080 (解像度)

フレームレート

30 fps (モーシヨソ)

8 fps (解像度)

ビットレート

600 kbps (モーシヨソ)

1000 kbps (解像度)

高品質 :

解像度

1280x720 (モーシヨソ)

1920x1080 (解像度)

フレームレート

30 fps (モーシヨソ)

15 fps (解像度)

ビットレート

1500 kbps (モーシヨソ、解像度)

超高品質 :

解像度 : 1920x1080

フレームレート : 30fps

ビットレート : 2500 kbps

2. 収録の品質

2.3 Panopto Capture

※Panopto Captureの詳細

<https://jp.support.panopto.com/s/article/How-to-Create-a-Video-Using-Panopto-Capture>

個別のストリーム出力：

カメラ

標準品質：848x480、15フレーム/秒、最大1.1 mbps

高品質：1920x1080、毎秒30フレーム、最大8.1 mbps

超高品質：3840x2160、毎秒60フレーム、最大10 mbps

スクリーン

標準および高品質：1920x1200、15フレーム/秒、最大6.4 mbps

超高品質：3840x2400、毎秒60フレーム、最大10 mbps

※解像度とフレームレートの値がターゲットです。実際の値は、ブラウザとデバイスの機能によって異なります。ビットレートはそれに応じて調整されます。

結合されたストリーム出力：

標準品質：1280x720、15フレーム/秒、最大3.6 mbps

高品質および超高品質：1920x1080、毎秒30フレーム、最大8.1 mbps